

## 見どころ案内

### カエデ (ムクロジ科)

カエデ(モミジ)の中間の紅葉がピークを迎えています。品種により葉の大きさや色合いが異なるのも見どころです。

### ダルマガク (キク科)

日本海側の海岸の岩場に生える多年草です。葉はビロード状の毛で覆われていて、こんもりとした株になり、乾燥や強い風に耐えます。薄紫色の花が咲いています。

熱帯  
スイレン  
温室  
休館中

### ゴールデン チェーンツリー (キントラノオ科)

長さ30cmの穂に数百個の花が群がり垂れ下がって開花しています。当園では初開花、国内での開花例も少なく、当園で2例目です。

### タベブイア (ノウゼンカズラ科)

桃花イペーともいいます。ピンクの花が満開です。木材は硬くて腐りにくく、大温室のウッドデッキに使われています。

### ゴレンシ (カタバミ科)

熱帯アジア原産で、世界中の熱帯から亜熱帯で食用に栽培されています。輪切りにした実が星形になることから、スターフルーツと呼ばれます。デッキから間近に鈴なりの実を観察できます。

### 展示会のご案内

- ◇ 展示資料館 1F(9/22~12/25)
- 特別企画展「バオバブ展」
- ◇ 展示温室(11/24~12/25)
- クリスマス飾るフラワー展

### グランサムツバキ (ツバキ科)

香港原産のツバキの一種です。白い大きな花に黄色の雄しべが目立ち、色も大きさも目玉焼きのように見えます。

### ヤマコウバシ (クスノキ科)

落葉樹ですが春先まで葉が落ちません。葉をもむと香りがあることから「山香ばし」。12/1 から合格祈願のお守りとして売店で販売します。

### カキノキ (ウルシ科)

直角に枝分かれすることや、小葉がきれいに揃っていることから「楷書」の語源になっています。孔子廟によく植えられ、学問の木として知られます。香りの小径の株は赤く、カスケードの株は黄色く紅葉します。

### 特別企画展 バオバブ展

オーストラリアから導入した日本最大のバオバブが大温室に植栽されていることから、世界各地のバオバブをパネルや標本などで紹介します。また、現地での掘り上げや植栽した時の状態を映像でも紹介しています。

